

不適合情報

2024年12月3日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉圧力抑制室清掃作業において、下部構台上にマジックペンを発見した。搬入物品を確認したところ紛失物がないことから、過去作業のものと同定。当該マジックペンを回収。	2024/11/28	
2	その他	緊急時対応訓練後の代替熱交換器ユニット撤収作業において、ユニット吊上げ中に積込重機のエンジンが自動停止したことを確認した。エンジン再始動後、動作および機能に問題のないことを確認し、作業前の状態に復旧。当該積込重機を点検。	2024/11/28	
3	その他	β ・ γ 線用警報付きポケット線量計の年次点検において、線源照射時の指示値が判定基準を逸脱している線量計(β ・ γ 各1台)を確認した。当該線量計を使用禁止。前回点検以降の使用実績を調査し、使用者の影響評価を実施。	2024/11/29	